

# な か や ま

日頃より、名香山苑の事業にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。この度令和4年度の事業報告をお届けします。ご利用者の素敵な表情とともに、各事業の活動の様子をご覧ください。



園庭で散歩中のご利用者を撮影させていただきました。  
曇一つない快晴のなかで、ご利用者と共に笑顔で過ごすことができました。

## 《基本理念》

- 1 人と地域を愛します。  
すべての人に愛情と感謝の気持ちで接し、  
住み慣れたこの地域を愛します。
- 2 確かな介護を提供します。  
専門性の向上を図り、ともに協力し、  
一人ひとりにあった介護サービスを提供します。
- 3 開かれた施設を経営します。  
公正・公平なサービスに努め、福祉の拠点となる  
開かれた施設を経営します。

社会福祉法人 新井頸南福祉会  
 特別養護老人ホーム 名香山苑  
 名香山苑 ショートステイ  
 名香山苑 デイサービスセンター  
 名香山苑 在宅介護支援センター

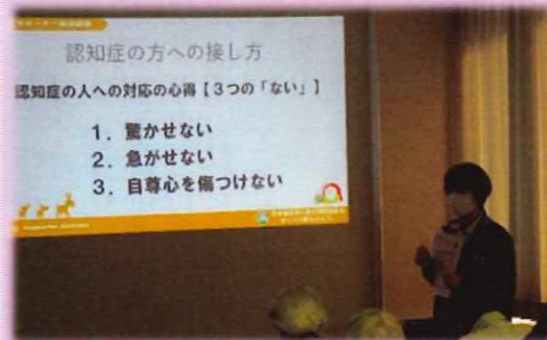


〒949-2112  
 新潟県妙高市大字関川733-20  
 TEL:0255-86-5321  
 FAX:0255-86-5322  
 URL: <http://www.araikeinanfukushikai.or.jp>



## 「在宅介護支援センター」

【妙高地区かいご友の会:妙高支所にて】



### 《事業内容》

①妙高地区での介護講座  
 令和5年3月1日に「妙高地区かいご友の会」のご依頼で研修講師を務めました。  
 「認知症」「フレイル予防」「栄養」「お口の健康」についての勉強会を行いました。  
 皆さん真剣な表情で参加されていました。  
 今後も地域の皆さんに介護に関する情報を提供してまいります。

【合同事例検討会:みなかみの里にて】



【事業所での事例検討会の様子】



②三事業所合同事例検討会  
 コロナ対策を行い、ヘルパーステーション北条、みなかみの里・名香山苑在宅介護支援センターの三事業所合同事例検討会を2年ぶりに実施しました。  
 今回は一人暮らしで食生活や健康に不安を抱えるご利用者をどのように支えていくかについて検討しました。ヘルパー・ケアマネジャーの視点から、ご利用者の立場に立っていろいろな意見を交わすことができ、実りのある検討会となりました。

### ※事例検討会とは・・・

事例を一つ取り上げて参加者全員がその方にどのような支援が必要なのかを話し合います。担当ケアマネジャーだけでなく異なった職種や立場からの意見を出し合うことで様々な気づきを得ることができ、スキルアップを図ることができます。事業所でも定期的に事例検討会を行っています。

### 寄贈物品・金品

※匿名の方より金品を頂きました。内容については省略させていただきます。誠にありがとうございました。

### ボランティアについて

新型コロナウイルス感染症予防の為、ボランティアの受け入れは中止しております。



### 苦情申し立て(意見箱Q&A)

ご意見・苦情の申し立てはありませんでした。今後もサービスの向上に努めてまいります。お気づきのことがありましたら遠慮なくご意見をお寄せください。

★掲載している写真は、ご本人又はご家族の了承を頂いております。ご厚意に感謝申し上げます。  
 また、ソーシャルディスタンスに配慮し、撮影した写真を掲載しております。  
 ★インターネットブログにて、名香山苑の日々の様子を公開しております。表紙にQRコードも載せてありますので、ぜひご覧ください。



## 「ショートステイ」

- ③ 感染症予防の徹底  
新しい生活様式に基づいた感染症予防対策を継続し、研修及び訓練を実施しました。日々の消毒や検温、介助時の衛生管理などを徹底し感染拡大防止に努めました。
- ② 業務の効率化を図るための記録システムの活用  
記録システムの有効利用により、業務負担が軽減し、全体の効率化を図ることができました。また見守りカメラの一部運用を開始し、夜勤の職員の負担や安全面での不安も軽減されました。今後は介護事故の検証により、再発防止などにも活用していく予定です。

【季節の行事・敬老会】



【憩いのひと時・茶話会】

【余暇活動での作品作り】



### 事業内容

- ① 法人サービス間の連携によるスムーズなサービスの提供  
記録システムやネットワークシステムを使って居宅介護支援事業所の介護支援専門員、入所施設の生活相談員、看護師など多職種と連携を図りました。また協立病院や介護支援専門員と情報共有し、入院後の受け皿として空床利用や特養入所希望者の長期受け入れの調整を行いました。

## 「特別養護老人ホーム」

### 事業内容

- ① 多職種協働による取り組み  
介護職員・看護師・管理栄養士・機能訓練指導員などの多職種で連携を図り、個別に応じたサービスを計画し実施しています。県立妙高病院との連携を図り早急な対応に努めました。
- ② 人権尊重と確かな介護の提供  
各種研修を行い人権尊重と介護技術の向上に取り組みました。安心した生活環境を提供できるように福祉用具や介護ロボットの活用をすすめました。

【秋：ハロウィーン】



【春：お花見会】



【冬：クリスマス飾り】



【夏：納涼会】



## 「デイサービスセンター」

【運動プログラム】



【機能向上訓練】



### 事業内容

- ① 機能訓練メニューの拡充と機器の充実  
機能訓練指導員が中心となり、ご利用者の身体状況に合わせたリハビリを行いました。また、機能訓練スペースに専用機器を増やし、それらを使用して効果測定を含めて実施しました。
- ② 通信機器を利用した日課の実践  
最新通信機器「ジョイスウンドフェスタ2」を活用しています。様々な機能向上訓練や脳トレ、カラオケなどの要素も取り入れて日課をプログラム化しました。ご利用者にも好評で存分に楽しんでいただきました。
- ③ 5S活動の取り組み  
安心・安全で質の高いケアを提供するため、毎月事業所別会議を開催しました。その中で個別ケアや認知症ケアなどについての検討会や各種職員研修会を実施しています。また、物品や備品、そして送迎車両の点検及びフロア環境の点検・改善を行いました。

【機能訓練】



【作品作り】



【見守りロボット：aams】



【ご利用者様の作品】



- ※ aamsとは？  
マット型の見守り介護支援ロボットです。マットレスの下に敷いて使用し、心拍、呼吸、体の動き、睡眠の状態などを離れた場所から二十四時間見守ることが出来ます。
- ③ 快適に過ごしていただける環境の提供  
施設（一部北側のエアコン設備の入替を行いました。令和5年度に全館入替をする予定です。）、  
コールシステムの入替及び見守りカメラの設置をしました。